

タイトル	エキウエひろば
提案者 (所属・代表者)	川崎泰之、友景寿志 (大成建設株式会社設計本部)、 内田繁貴、黒江由美 (株式会社アーキパートナーズ)
整理番号	43
賞	佳作

【注意事項】

本資料は、平成 24 年に杉並区が開催した「これからの荻窪駅周辺まちづくりを考えるアイデアコンペ（以下、アイデアコンペ）」において応募者から提案された一作品です。今後の荻窪におけるまちづくりの方向性を決定するものではありません。

アイデアコンペの詳細については、以下のページをご覧ください。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/s094/6497.html>

コンセプト

■ 駅上に「ひろば」をつくる

○周辺の高架駅とは異なる地上駅の良さを生かして、駅上にひろばを整備する。光や風を感じる心地よい立体ひろばは、密集した荻窪駅周辺地区における貴重なオープンスペースとなる。

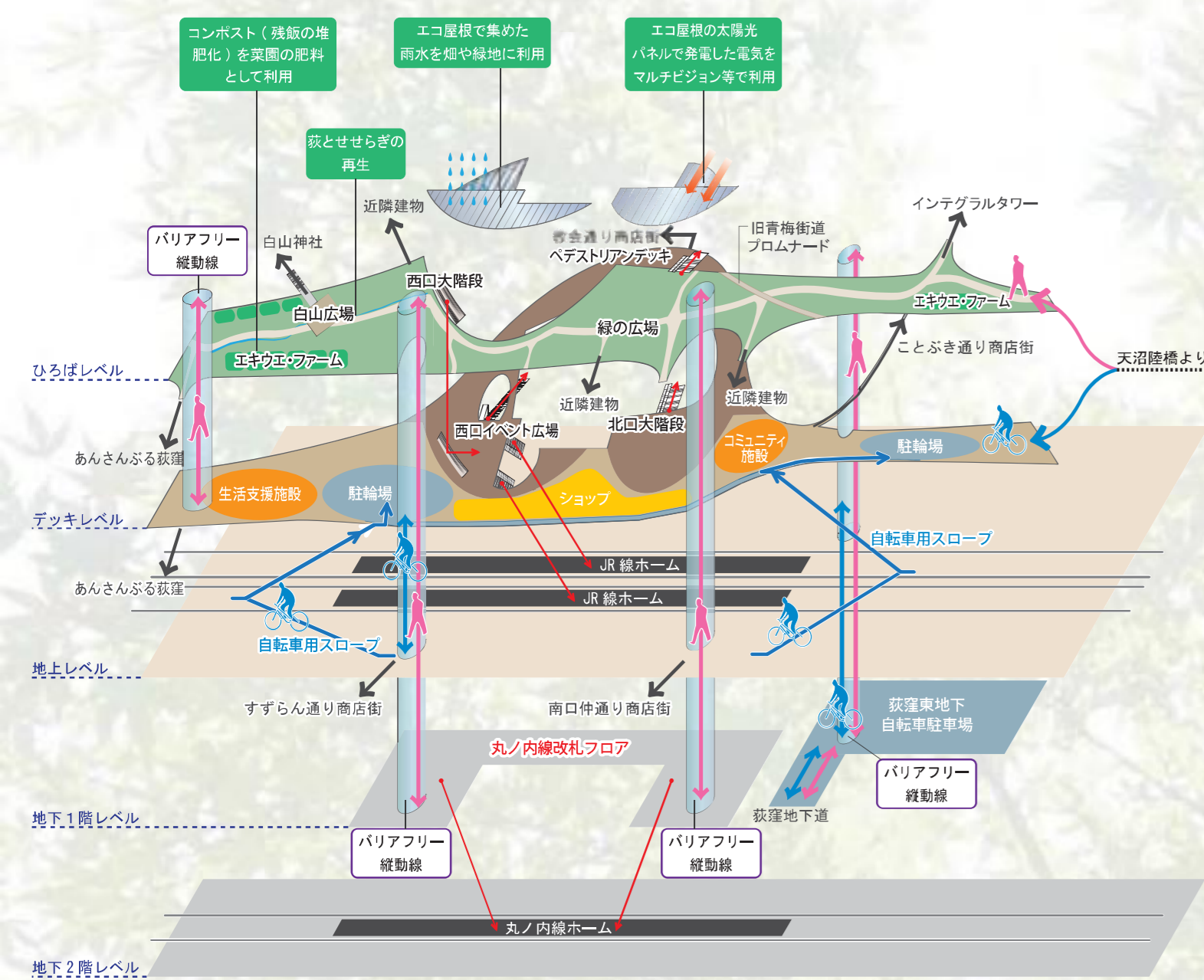
■ まちの南北から荻窪人たちが集まる

○エキウエひろばには、南北から人々が集まるように、様々な仕掛けを用意する。

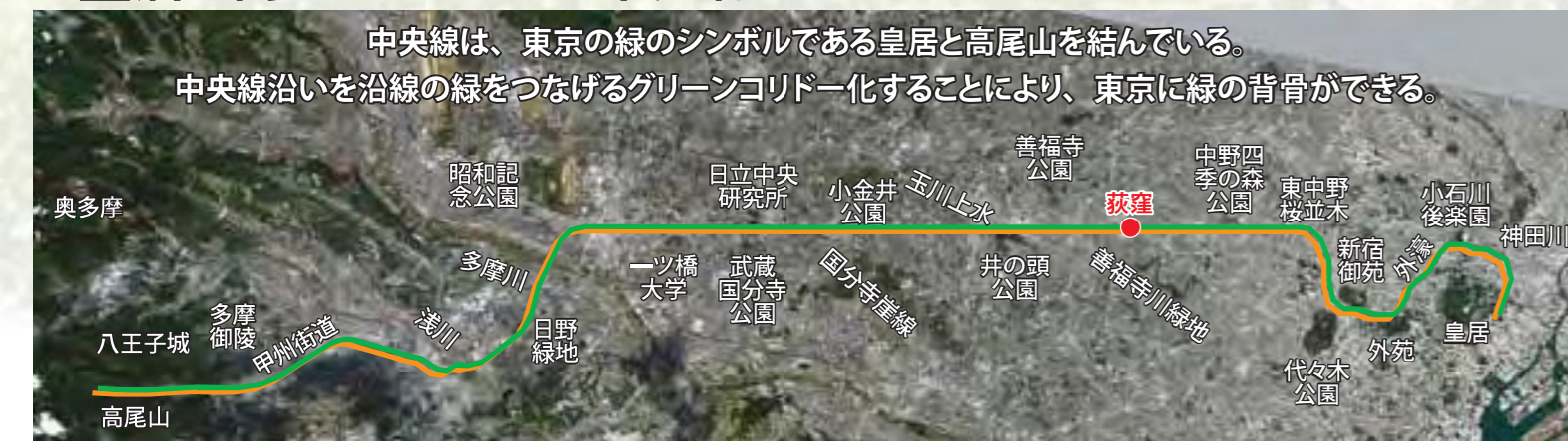
- ・憩いの場：緑の広場、エキウエ・ファーム(菜園)、せせらぎ・カスケード
- ・賑わいの場：西口イベントひろば、ショップ
- ・コミュニティの場：保育所などの生活支援施設、コミュニティ施設
- ・荻窪の歴史を知る場：荻の再生、せせらぎと畑(荻窪の原風景)、旧青梅街道プロムナード

■ まちの南北がつながる

○エキウエひろばと周辺のまちをバリアフリー動線で接続することにより、中央線や青梅街道によって南北に分断されたまちをつなぎ、まちの一体性を高める。



皇居と高尾山をつなぐ中央線グリーンコリドー



緑と賑わい・文化の中央線沿線で新たな「荻窪らしさ」を発信する

中央線沿線は、駅ごとに特徴のある賑わい・文化が街の個性を引き立てている。荻窪駅上のオープンスペースにおいて、緑を充実させて、荻窪らしい賑わい・文化が集まることにより、沿線における新しい魅力として荻窪らしさ生まれる。



エキウエひろば



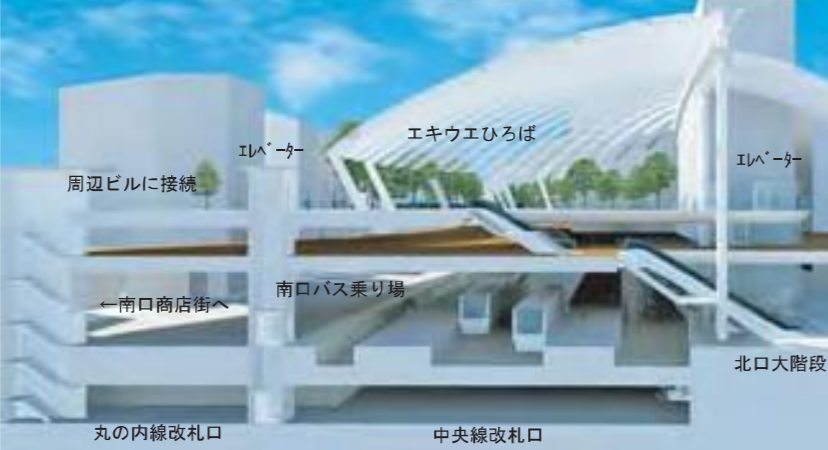
「エキウエひろば」から広がるまちづくり

- 回遊性の高い歩行者ネットワーク
 - ・個性的な店の多い商店街を少し歩くと閑静な住宅街がひろがり、水辺と緑と歴史資源が点在している。「エキウエひろば」を中心とした歩行者ネットワークの形成により、賑わいと静けさ、自然と歴史を合わせ持つ荻窪の特徴を生かした、荻窪らしさを楽しめる回遊性の高いまちをめざす。

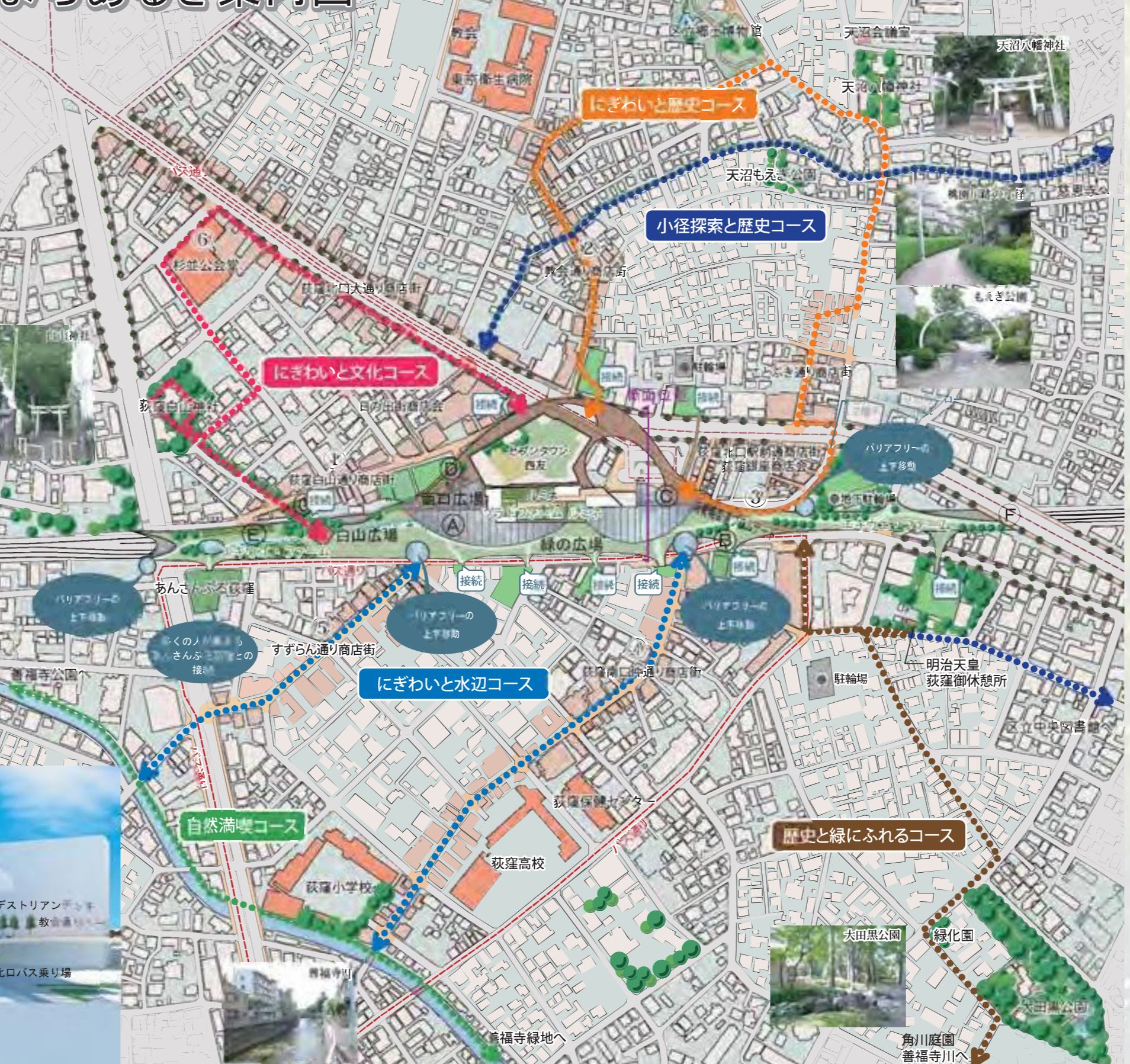
- 環境に配慮したまちづくりへの貢献
 - ・ひろばの緑化により、ヒートアイランドが緩和され、風の道となり涼しい風がまちに送り込まれる。
 - ・ガラスの大屋根にはソーラパネルを組み込み、太陽光発電を行う。
 - ・駅上ひろばに降った雨は、緑地や菜園の灌水に使われ、節水や洪水の抑制を図る。
 - ・まちのレストランで出る残飯をコンポストで堆肥化し、駅上広場の緑地や菜園の肥料として利用し、資源循環を行う。

- まちや沿線の防災機能の強化
 - ・駅上ひろばは、密集した荻窪の貴重なオープンスペースとして、災害時の一時避難場所となる。
 - ・災害時には、帰宅困難者の取留場所や、徒歩帰宅者の休憩場所として機能する。
- 交通結節機能の強化
 - ・駅上ひろばを介して南北のまちをつなぎ、まちの一体性を高めるとともに、鉄道、バス、自転車などの乗り換えの利便性をさらに向上させる。
 - ・周辺ビルの建て替えに合わせて、ひろばと建物を接続して、まちからひろばへのアクセス性を高める。

まちの南北をつなぐ駅上ひろば



まちあるき案内図



B まちを南北につなぐエキウエひろば



C エキウエひろばや南口へと人々を誘導する北口大階段



D にぎわいの中心となる西口広場



E 花や野菜の、日々の成長や収穫が楽しめるエキウエ・ファーム



F ひろば東側の青梅街道との結節点

G 白山神社への参道階段と白山広場

- ① 荻窪白山通り商店街
- ② 教会通り商店街
- ③ 荻窪北口駅前通商店街
- ④ 荻窪南口仲通り商店街
- ⑤ すずらん通り商店街
- ⑥ 杉並公会堂